



大洲商工会議所 かわら版(第2号)

生成AIセミナー・人材定着 早期離職防止セミナー開催

(生成AIセミナー)

大洲商工会議所金融部会と情報文化部会では、DXの推進が避けられない状況の中、生成AIの活用とツールの使い方について学び、事業者のDX推進を図ることを目的に「生成AIセミナー」を大洲商工会館にて2コース開催し、延べ28名が受講した。

1コース目は、9月12日(金)に愛媛県よろず支援拠点の森野コーディネータを講師に、生成AIを活用したチラシデザイン作成とSNS発信について学び、2コース目は、9月24日(水)に愛媛県よろず支援拠点の関原チーフコーディネータを講師に、生成AIを活用した挨拶文と事業計画書作成について学んだ。

講師からは、AIを使う癖をつけることが、身近なDXの推進と生産性向上につながるので、常に活用して欲しいとの説明があり、受講者は持参したPCやスマホを操作しながら真剣な眼差しで受講した。

(人材定着 早期離職防止セミナー)

大洲商工会議所では、9月18日(木)に「人材定着・早期離職防止のカギ～もう採用コストを無駄にしない～」をテーマに、組織づくりLABO代表の川野智己氏を招きセミナーを行い32名が受講した。

労働人口減少や人手不足企業の推移、早期離職防止の事例説明、中小企業や小規模事業者が中途採用で勝ち抜く方法について説明があり、受講者は危機意識を持ちながら受講した。



大洲商工会議所青年部・女性会交流事業を開催

8月28日(木)大洲商工会議所青年部8月度例会において大洲商工会議所女性会との交流事業を開催した。青年部から22名女性会から13名が参加した。

まず双方の事業活動についての説明が行われた後、フィンランド発祥の投擲競技で、木製の棒を投げて、12本あるピンの倒れ方で採点する軽スポーツ「モルック」を行いながら交流を行った。

参加者は6チームに分かれ、トーナメント方式で試合を実施。優勝を目指すべく、作戦を練りながら熱戦を繰り広げ、和やかな雰囲気の中で笑顔と歓声が絶えない時間となった。また、試合の合間には食事や意見交換も行われ、交流を一層深めることができた。

今回の交流事業を通じて、相互の事業活動に役立てるとともに、今後青年部と女性会が互いの活動に協力し合い、地域発展に繋げていきたい。



無料相談のお知らせ

（無料労務相談）

健康保険・年金・労働保険等についてのご相談に
社会保険労務士が対応させていただきます。
相談ご希望の方はご予約の上、お越し下さい。

【日時】11月20日(木)(午後2時～午後4時30分)

【場所】大洲商工会館

【担当】向井社会保険労務士事務所

（無料よろず支援相談）

地域の中小企業・小規模事業者の皆様方の売上拡大、経営改善等、経営上のあらゆる相談に対応いたしますので、ご希望の方はご予約の上、お越し下さい。

【日時】毎月2回 第1木曜日、第3火曜日

(午前10時～午後4時) 【場所】大洲商工会館

【担当】愛媛県よろず支援拠点専門家

（無料法律相談）

事業活動や日常生活におけるトラブル等の解決の
為、無料法律相談を行いますので、ご希望の方は
ご予約の上、お越し下さい。

【日時】10月21日(木)(午後2時～午後4時30分)

【担当】弁護士法人伊予

【日時】11月20日(木)(午後2時～午後4時30分)

【担当】弁護士法人たいよう

【場所】大洲商工会館(いずれも)

（事業経営相談会）

事業の継続・拡充を図ろうとする事業者のための相談に、
専門家(中小企業診断士)が対応させていただきます。
相談ご希望の方はご予約の上、お越し下さい。

【日時】10月22日(水)

11月26日(水)(令和7年12月まで)

(午前10時～午後3時)

【場所】大洲商工会館

【担当】県内中小企業診断士

（無料知的財産相談）

中小企業が企業経営の中で生まれたアイデアや知的財産に関する相談に、
専門家が解決策のアドバイスをいたします。相談ご希望の方は
ご予約の上、お越し下さい。

【日時】11月28日(金)

(午後1時30分～午後4時30分)

【場所】大洲商工会館

【担当】(一社)愛媛県発明協会

（年金出張相談）

国民年金・厚生年金等についての相談を希望されま
す方は、松山西年金事務所へご予約の上、相談会場
にお越し下さい。

【日時】10月2日(木)・16日(木)

11月6日(火)・20日(木)

(午前10時～午後3時30分)

【場所】大洲市総合福祉センター

【担当】松山西年金事務所

☎(089)925-5105

肱川アソビを考える委員会 帝釈峡（広島県）視察

肱川アソビを考える委員会は、四季を通じた肱川の魅力発見や実証実験を行い、有効活用を検討することを目的として定期的に委員会を開催し、適宜活動を行っている。去る8月18日(月)・19日(火)参加者6名で、広島県庄原市と神石高原町にまたがる国定公園「帝釈峡」の先進地視察を行った。

帝釈峡は、全長18kmの帝釈川流域とその下流の神龍湖及び世界三大天然橋「雄橋」に代表される全国有数の県勝地であり、様々なアクティビティーが行われている。

帝釈峡水辺公園では、石灰岩から染み出る天然水を使い、子どもの遊び場としてプールが造られていた。また、マスの掴み取りや釣り体験をすることができ、その場で調理して食べることもできた。

今後も肱川の有効活用について、関係者と意見交換や実証実験を行いながら、活動していきたい。

